

令和2年度 豊田市の予算 (施策別事業集)



目次

1 「すくすく」育つまち、とよた。 1
① 安心して出産・子育てできる環境づくりの推進	
② 豊かな人間性を育む教育環境づくりの推進	
③ 誰もが憩い、学び、楽しめる環境づくりの推進	
2 「ゆうゆう」暮らせるまち、とよた。 6
① 住みたい、住み続けたいまちへの取組の推進	
② 力強い産業（農林・工・商）都市づくりの推進	
③ 誰もが活躍できる働き方改革の推進	
3 「いきいき」活躍できるまち、とよた。 12
① 生きがいづくり、健康づくりの推進	
② 住み慣れた地域での安心な暮らしを支援する取組の推進	
③ 多様性を認め合い、生かすまちづくりの推進	
4 「わくわく」楽しいまち、とよた。 17
① 訪れたい魅力あるまちへの取組の推進	
② 人と環境の融合。「ミライのフツー」の推進	
③ 「WE LOVE とよた」の推進	
5 「こつこつ」備えるまち、とよた。 22
① 震災や風水害に備える防災・減災対策の推進	
② 未然に防ぐ。交通安全・防犯対策の推進	
③ 地域資源を効果的に活用した地域経営の推進	
気候変動への適応 26

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs（持続可能な開発目標）とは、17の目標と169のターゲットで構成された国際目標です。豊田市は、「SDGs 未来都市」に選定され、SDGs 達成に向けて率先して取組を進めてまいります。



1 「すくすく」育つまち、とよた。

2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



6 安全な水とトイレを世界中に



8 働きがいも経済成長も



11 住み続けられるまちづくりを



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナシップで目標を達成しよう



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

① 安心して出産・子育てできる環境づくりの推進

産前産後の子育て家庭の支援…子ども家庭課

521 万円

産前産後の子育て家庭が安心して出産、育児ができるよう、家事育児を支援するヘルパーを派遣します。また、多胎児妊産婦に対し、単胎児との違いや子育てのポイント等を案内する教室を開催するほか、多胎児親の会の活動を支援します。

子育ての相談体制・支援サービスの充実…子ども家庭課

620 万円

子育て期の不安や悩みの軽減を図るため、1～3か月児を養育している家庭に母子保健推進員が訪問し、母子観察、相談助言、情報提供を行います。

「とよた救急医療・育児相談コール24」の運営

…地域包括ケア企画課、子ども家庭課

3,085 万円

24時間365日いつでも、看護師、医師、臨床心理士等の専門職が、症状に応じた医療機関の案内や応急処置等の救急医療相談に対応するほか、育児に関する相談に対応するコールセンターを運用します。

電話番号 0120-799192 “な（やむ前に）きゅうきゅういくじ”

拡充 保育需要への対応と良好な保育環境の整備…保育課

2 億 4,059 万円

0～2歳児の受入枠を拡大するため、私立園の園舎新築に対する補助を実施します。また、トイレ洋式化の推進など、保育環境の整備を実施します。

公立こども園の民間移管…保育課

192 万円

3歳児の幼児教育の受入枠を拡大するため、公立こども園の民間移管を行います。令和2年度は竹村こども園及び寿恵野こども園を民間移管します。また、高嶺こども園を民間へ移管するための、法人の選定を実施します。

私立こども園、私立幼保連携型認定こども園の運営費補助

…保育課

16 億 7,668 万円

私立こども園10園、私立幼保連携型認定こども園21園の運営費を補助します。



こども園等における「おむつ回収」の実施…保育課

2,045 万円

保育現場の衛生環境の向上や、保育師・保護者の負担軽減を図るため、おむつの回収を令和2年4月から実施します。

公立こども園へのICT導入…保育課

4,312 万円

保育の質の向上、保育師や保護者の負担軽減のため、公立こども園へのタブレット端末導入に向けた環境整備に関する設計を実施します。

(タブレット端末を用いた子どもの健康管理)



児童虐待防止対策の推進…子ども家庭課

540 万円

児童虐待の早期発見や早期対応を行うため、CAPプログラムを行うことで子どもや保護者等に正しい知識の普及や教育を行います。

拡充 妊産婦や乳幼児の健康増進…子ども家庭課

5 億 673 万円

妊産婦や乳幼児の健康の保持、増進を図るため、健康診査への助成や集団健康診査を実施します。また、3歳児健診において機器による視覚検査を追加し、健診内容の充実を図ります。

(乳幼児健診の様子)



拡充 予防接種の実施…感染症予防課

15 億 4,698 万円

感染症の発生及びまん延を防ぐため、B型肝炎、ヒブ感染症等の定期予防接種を着実に実施するとともに、麻しんや風しん等の任意予防接種への助成を引き続き実施します。また、令和2年10月から口タウイルスワクチンを定期予防接種に追加します。

② 豊かな人間性を育む教育環境づくりの推進

家庭・学校・地域の共働の推進…学校教育課

6,098 万円

子どもたちの豊かな成長を支え、小中学校の連携や地域づくりの教育を推進するため、全小中学校に設置した地域学校共働本部の活動を支援するとともに、コミュニティ・スクールの全中学校区指定を目指します。

拡充 新時代の学びを支える I C T 環境の構築…学校教育課

55 億 8,527 万円 (※ 3月補正分 48 億 4,000 万含む)

高速大容量の校内通信ネットワークや児童生徒 1 人 1 台のタブレット端末等の整備を進め、児童生徒一人ひとりが I C T 機器を積極的に活用できる学習環境を整備します。

※校内通信ネットワーク整備は令和 2 年度中に実施

※タブレット端末等の整備は令和 5 年度までに順次実施

(I C T 機器を用いた授業の様子)



きめ細かな教育の充実…学校教育課

5 億 2,967 万円

豊田市独自の少人数学級の運営のほか、子どもの健康や安全の確保のため、引き続き非常勤講師や非常勤養護教諭を配置します。

若園交流館・中学校(一部)の改築

…市民活躍支援課、学校づくり推進課

1 億 2,733 万円

若園交流館において、施設の老朽化対策や利用者のニーズの多様化への対応、地域ぐるみの学び合いを推進するため、若園中学校との一部合築による建替えに向けた設計を、引き続き実施します。

学校施設環境の整備…学校づくり推進課

23 億 3,956 万円 (※ 3月補正分 6 億 1,210 万円含む)

生徒数の増加に対応するため、朝日丘中学校の増築を実施します(令和 3 年 4 月供用開始予定)。また、保全改修、トイレの洋式化を引き続き推進します。



拡充 複雑化・困難化する教育課題への対応…学校教育課

3億850万円

スクールカウンセラーや心の相談員を増員するほか、新たに相談員等の指導・助言を行うスーパーバイザーを配置し、相談支援体制を強化します。

拡充 放課後児童の健全育成…次世代育成課

14億9,471万円

児童の健全育成のため、放課後児童クラブの運営を引き続き実施します。令和2年度は新たに、追分小学校にて放課後児童クラブを開設します。また、活動室の老朽化及び参加児童の増加に伴い、童子山、前山、美山小学校の放課後児童施設の更新を実施します。

拡充 子どもの居場所づくり事業…次世代育成課

4,677万円

子どもたちが地域の大人と触れ合いながら自主的に活動する機会を提供するため、小学校や自治区区民会館、交流館等において子どもの居場所づくり事業を推進します。令和2年度は、実施場所の拡大を図ります。

(交流館での居場所づくり事業の様子)



支援が必要な子どもへの学習支援…福祉総合相談課

1,650万円

様々な理由により学習環境が整っていない子どもに対し、ボランティアによる集合型学習支援、生活習慣の形成や改善など、家庭全体への生活支援を実施します。

子ども食堂運営への支援…福祉総合相談課

682万円

子ども食堂を運営する地域団体等に対して、食の安全面を確保するための補助金を交付します。また、社会福祉協議会ボランティアセンターの運営を補助し、子ども食堂を実施する団体が安定して活動できるよう支援します。

拡充 子ども医療費の助成…福祉医療課

21億9,582万円

子育て家庭の医療に係る経済的負担の軽減を図るため、引き続き中学生までの医療費無償化を実施します。また令和2年度から、地域活性化の大きな原動力となっている若者に対する「ミライへの投資」として、新たに高校生・大学生等の入院費の無償化を実施します。



③ 誰もが憩い、学び、楽しめる環境づくりの推進

（仮）豊田市博物館の整備…文化財課、文化振興課

3億9,416万円

豊田市文化ゾーン内に建設する博物館の整備に向け、建物や外構、進入路等の設計等を実施します。また、旧豊田東高等学校の解体工事を実施します。

展覧会の開催…美術館、文化財課

1億2,205万円

【美術館】

- ・（仮）ボイス+パレルモ展（令和2年10月17日～12月27日）、デザインあ展（令和3年1月16日～3月17日）などを開催します。

【郷土資料館】

- ・（仮）大渡邊家展（令和2年10月3日～12月6日）

【民芸館】

- ・柳宗悦と古丹波
（令和2年10月24日～令和3年1月24日）



新規 鞍ヶ池公園へのキャンプフィールドの整備及び民間活力の導入 …公園緑地管理課 5億9,400万円（※3月補正対応）

鞍ヶ池公園に民間活力の導入を行い、事業者が行う施設整備等の補助を行います。また、鞍ヶ池公園の若草山、鞍ヶ池パーキングエリア園地周辺にキャンプフィールドの整備を行います。

中央公園第二期整備事業の推進…公園緑地整備課

1億3,863万円

中央公園第二期整備に向けて、引き続き市民ワークショップ等を開催します。また、令和2年度は、事業計画地の用地測量等を行います。

矢作川水辺プロジェクトの推進…公園緑地整備課、河川課

7,744万円

矢作川の水辺空間において、多様な主体によるイベント等を展開するとともに、川の環境を再生する河床改善工事を実施し、都心と一体となったにぎわいづくりを引き続き推進します。



2「ゆうゆう」暮らせるまち、とよた。

2 貧窮をゼロに



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



15 陸の豊かさも守ろう



17 パートナシップで目標を達成しよう



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

① 住みたい、住み続けたいまちへの取組の推進

土地区画整理事業の推進…区画整理支援課、市街地整備課

56億6,036万円

住民ニーズの高い良好な住環境創出のため、現在事業中の6地区（土橋・寺部・花園・浄水・平戸橋・四郷駅周辺）の事業を推進します。また、新規区画整理事業を行うための調査や測量を実施します。

新規 三河豊田駅前地区優良建築物の整備支援…定住促進課

8,280万円

三河豊田駅前地区の土地利用の高度化を図るため、民間による高層住宅建設の事業計画作成に対し、支援を行います。

名鉄三河線若林駅付近の高架化の推進…街路課

17億2,362万円

名鉄三河線若林駅付近約2.3kmの鉄道を高架化し、交通の円滑化や都市の活性化を図るため、仮線路に切り替えるための準備工事などを実施します。



（若林駅鉄道高架イメージ）

鉄道駅へのアクセス性や利便性の向上を図る道路整備…街路課

6,463万円

（都）西岡吉原線を始め、駅への主要なアクセス道路の整備を行います。

空き家等対策の推進…定住促進課

531万円

安全・安心なまちづくりを推進するため、空き家に係る情報収集や対策等を実施します。また、令和2年度は「（仮）空家等対策計画」の策定を行います。



新規**老朽化した空き家の解体支援…定住促進課****400 万円**

個人所有で1年以上使用のない老朽化した空き家について、解体補助の制度を新設します。

拡充**山村地域等への移住・定住の促進…地域支援課****1,813 万円**

山村地域等の集落機能の維持及び活性化を図るため、空き家情報バンクを活用して、空き家の改修・片付けの支援を行うことに加え、新たに空き家を活用した起業支援等を行い、さらなる移住・定住を推進します。

定住促進プロモーションの推進…定住促進課**1,476 万円**

市内外の家族形成期世代に豊田市の魅力や住みやすさを伝えるため、メディアへの展開や定住促進WEBサイトの強化など、定住促進プロモーション「ファースト暮らしとよた」を推進します。

**拡充****農業振興地域整備計画の変更…農政課****1,769 万円**

山村地域における定住対策にあわせて、農業振興地域整備計画の変更を前倒して実施することにより、農業振興を図りつつ、将来にわたる農業の担い手の確保を推進します。

② 力強い産業（農林・工・商）都市づくりの推進**地産地食・農産物ブランド化の推進…農政課****868 万円**

地場農産物販売店のPRやスタンプラリーの実施、ジビエを活用したイベントやブランド農産物の品評会等を通して、地産地食や市内農産物のブランド化へ向けた取組を推進します。

**鳥獣害対策の推進…農政課****1 億 1,172 万円**

有害鳥獣駆除の通年実施やICT活用、集落診断に基づく集落獣害対策向上事業の実施等により、農作物の被害削減を図ります。



拡充 新規林業就業者確保の支援…森林課

1,511 万円

人工林の間伐や安定的な木材生産に資する持続性のある現場体制を構築するため補助制度を拡充し、新たな林業就業者の確保と定着を促します。

新規 テナント店舗等木質化モデル創出事業への補助…森林課

250 万円

地域材の利用促進や認知度向上を図るため、多くの市民の利用が期待されるテナント店舗等が、地域材を活用した内装や外装、家具等を木質化する費用への補助制度を新設し、地域材の流通を加速させ、木材資源の循環を促進します。



(木質化された店舗の様子)

間伐事業の促進…森林課

1 億 1,422 万円

水源かん養や土砂流出の抑止など、森林がもたらす公益的機能を最大限に発揮するため、スギ・ヒノキの人工林の間伐を促進します。

花本産業団地の拡張…ものづくり産業振興課

3 億 3,234 万円

花本産業団地の南側隣接地を新たな産業用地として整備し、令和 2 年度中に入居企業の募集を開始します。

高速道路インターチェンジ周辺の産業用地の創出

…土地利用調整課、ものづくり産業振興課

8,148 万円

高速道路インターチェンジ周辺における新たな産業用地の事業化に向けて、インフラ施設の予備設計等を実施します。

企業誘致の推進…ものづくり産業振興課

11 億 3,861 万円

ものづくり産業の活力を維持、発展させていくため、企業立地に係る初期投資や新規雇用等に対して奨励金を交付します。



国道301号及び国道419号関連市道の整備…土木課

1億6,670万円

愛知県による国道301号松平バイパス整備事業及び国道419号迫八反田交差点改良事業に合わせ、交通の利便性向上を図るため、周辺市道の整備を行います。

拡充 建設業分野の業界活性化や人材育成に対する支援

…ものづくり産業振興課

532万円

豊田商工会議所建設業部会と市との共働による経営研究会を通じた業界活性化に加え、建設業の人材育成を支援するため、豊田高等職業訓練校の授業料等への支援を開始します。

商店街等の魅力創出支援…商業観光課

2,997万円

地域商業の活性化のため、商店街等の人材育成や地域の不足業種に対応した出店者の創業費用への支援を実施します。

拡充 都心の公共空間活用…商業観光課

2,729万円

中心市街地の広場等の公共的空間を活用する取組（あそべるとよたプロジェクト等）を推進し、にぎわいの創出を図ります。また、民間主導の事業展開を推進するため、都市再生推進法人（（一社）TCCM）のエリアマネジメントに関する専門的人材の活用等を支援します。

都心緑化の推進…公園緑地管理課

3,284万円

都心の潤いやにぎわい創出につなげるため、スタジアムアベニューの花飾りを充実するほか、停車場線周辺等へのモデル緑化施設の設置及び民有地緑化の推進を図ります。

（都心緑化のイメージ）



③ 誰もが活躍できる働き方改革の推進

拡充 中高年齢者の雇用促進…ものづくり産業振興課 560 万円

中高年齢者の雇用を促進するため、新たに独自求人の開拓やセミナーの開催、相談機能の強化等を実施します。

拡充 外国人のキャリア支援…ものづくり産業振興課 334 万円

外国人に対するキャリア支援を強化するため、日本語教室において新たに初級コースを増設します。



(就労支援セミナーの様子)

女性の「働く」支援…ものづくり産業振興課 5,092 万円

女性の「働く」を総合的に支援する「女性しごとテラス“カプチーノ”」において、セミナー等の開催回数や内容の拡充、職場見学やインターン事業の強化等を実施します。



(豊田市就労支援室・女性しごとテラス)

働き方改革の推進…ものづくり産業振興課 725 万円

セミナーや研修の開催、アドバイザー派遣のほか、優良事業所に対する表彰などを実施し、企業経営者や経済団体等の働き方改革を支援します。また、市民に対して街頭啓発活動などを通じて、意識の醸成を図ります。

拡充 職員のワーク・ライフ・バランスの推進 …人事課、情報システム課 312 万円

職員のワーク・ライフ・バランスを推進するため、フレックスタイム制度の見直しや年次有給休暇の取得促進を行います。また、テレワーク制度の導入に向けて、無線環境の整備を行います。



3 「いきいき」活躍できるまち、とよた。

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

① 生きがいづくり、健康づくりの推進

シニア層の活躍支援…市民活躍支援課

1,103 万円

シニア層が学びや体験、仲間づくり等を通して地域や社会に貢献する活動ができるよう、引き続きシニアアカデミー事業の運営、シニア層の活動支援等を行います。

新規 ボランティアの活躍支援…市民活躍支援課

700 万円

市民活動団体等の課題解決を支援するため、団体と専門的な知識・技術をもつ社会人ボランティア（プロボノ）をマッチングさせる「プロボノプロジェクト」を実施します。また、誰もが気軽に市民活動を体験できる機会として「市民活動体験プログラム」を実施します。さらに、これらに参加した人や団体が、つながりを深めるための交流の機会を創出します。

新規 スポーツボランティアの推進…スポーツ課

200 万円

ラグビーワールドカップ2019™で盛り上がったボランティア機運を今後につなげるため、スポーツイベントやスポーツ教室などで活動するボランティアの事務局組織を民間団体と協力して設立し、運営します。



(ボランティア活動の様子)

地域主体の健康づくりの支援…地域保健課

440 万円

中学校区ごとの健康関連データをまとめた地域健康カルテを基に、地域特性に応じた健康づくりを住民との共働により推進します。また、地域において健康づくり活動の推進母体となる地区コミュニティ会議（健康づくり部会等）への補助を実施します。

元気アップ事業の推進…地域保健課

1,202 万円

高齢者の健康づくりを推進するため、自治区、地域ふれあいサロン、趣味のサークル等で元気アップ事業の取組が増えるよう働きかけを行います。また、活動の継続に向けた支援（講師派遣・交流会の開催等）を実施します。



若者を対象とした食育の推進…（保）総務課

174 万円

若い世代から食の大切さを理解し、生涯にわたって活かせる望ましい食習慣を身につけてもらうため、若者を対象に食事の摂り方や栄養指導を実施します。

地域体育館等の整備…スポーツ課

16 億 7,972 万円

スポーツの振興や健康の増進等を図るため、（仮）松平地域体育館等の新築工事（令和3年度完成予定）や、足助プールの改築工事（令和2年度完成予定）を行います。

地域ウォーキングの推進…（保）総務課

263 万円

市民が身近に実践できる健康づくりを推進するため、ウォーキングの啓発や地区イベントの支援を行います。

基幹バス・地域バスの運行…交通政策課ほか

10 億 399 万円

基幹バスを土橋・豊田東環状線始め12路線、地域バスを12地域で運行します。また、3地域でタクシーを活用するなど、バス以外の運行方法や高齢者向けバス割引制度を導入します。

藤岡南交流館の増築…市民活躍支援課

9,270 万円

交流機能、子育て機能、学習機能の拡充のため、藤岡南交流館の増築工事を行い、エントランスホールの拡張、子育てサロンの新設、図書コーナーの拡充をします。

（令和2年11月供用開始予定）

市民文化会館の長寿命化…文化振興課

2 億 5,300 万円

市民文化会館の大ホールの空調設備改修等を実施し、施設の長寿命化を図ります。



② 住み慣れた地域での安心な暮らしを支援する取組の推進

拡充 福祉の相談窓口の運営…福祉総合相談課、一部支所

2億944万円

介護、障がい、生活困窮など、あらゆる世代・対象に対応する身近な地域の総合相談窓口として展開した高岡・猿投地区の取組を踏まえ、福祉の相談窓口機能を旧市内の5支所に整備し、個別支援と支え合いの地域づくりを全市的に推進します。また、タブレット等のICT環境を整備し、支所と本庁の連携を強化することで、窓口対応の質の向上を図ります。

豊田地域医療センター再整備…地域包括ケア企画課

74億6,040万円

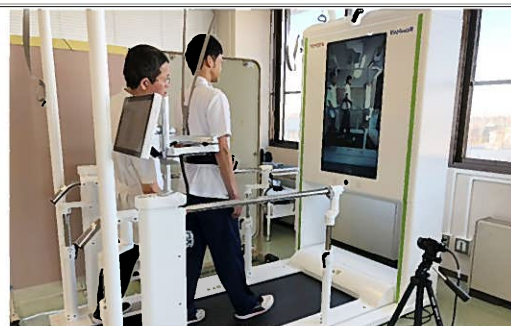
高齢化に伴う疾病構造の変化や建物の老朽化に対応するため、病床数増等の機能向上を含めた施設の再整備を実施します。

訪問看護師育成センターの運営、先進技術を活用した在宅療養の推進…地域包括ケア企画課

4,533万円

訪問看護人材の確保・育成のため、豊田地域医療センターに開設した豊田訪問看護師育成センターの運営に対して負担金を支出します。また、ロボットなどの先進技術を活用した地域リハビリテーションを、産学官で連携して展開します。

(先進技術を活用した地域リハビリテーション)



介護人材確保の推進…介護保険課

1,295万円

介護人材の確保のため、多様な担い手の創出支援、外国人介護人材の受入支援、現任介護職員の定着支援等を実施します。

地域包括支援センターの運営…高齢福祉課

9億5,702万円

地域で暮らす高齢者を介護、福祉、健康、医療等の様々な面から総合的に支援します。



「食」の自立支援…高齢福祉課

1億4,928万円

調理が困難な65歳以上の高齢者及び障がい者のみの世帯等へ配食サービスを行うとともに、安否確認を実施します。

障がい者グループホームの整備…障がい福祉課

1億511万円

障がい者の居住の場の確保と、地域生活を支援するため、民間事業者のグループホーム建設費や運営費等を補助します。

重症心身障がい者等への生活支援…障がい福祉課

2,092万円

医療的ケアが必要な重症心身障がい者等の在宅生活を包括的に支援するため、医療型短期入所及び入所先から日中活動場所への送迎に対する支援を実施します。また、重症心身障がい者等を受け入れたグループホームの運営費を補助します。

特別養護老人ホーム等の整備…介護保険課

6,253万円

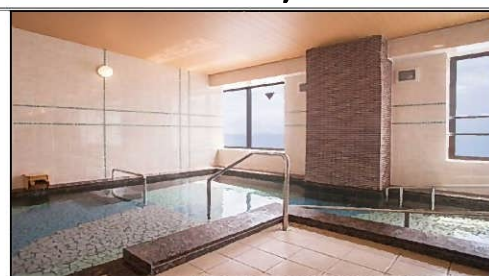
介護保険施設を充実するため、看護小規模多機能型居宅介護事業所や認知症高齢者グループホーム等の整備に対して補助します。

拡充 寿楽荘の施設整備…高齢福祉課

1,880万円

利用者の利便性の向上と多様なニーズに対応するため、バリアフリー化の推進や要介護者向け入浴施設の設計を実施します。

(バリアフリー化された入浴施設のイメージ)



成年後見支援センターの運営…福祉総合相談課

8,138万円

認知症や知的・精神障がいなど、判断能力が不十分な人の権利を守るため、成年後見制度に関する相談や制度を利用しやすい環境づくりを行う成年後見支援センターを運営します。

拡充 ふれあい収集の拡大…清掃業務課

484万円

ごみの戸別収集「ふれあい収集」を拡充し、ごみ出しに困っている高齢者や障がい者を支援します。



③ 多様性を認め合い、生かすまちづくりの推進

新規 外国人幼児向け日本語教室の開催…国際まちづくり推進課

330 万円

外国人の未就学児を対象として、小学校入学前に日本語に慣れ親しんでもらうための教室を新たに開催します。

日本語学習支援システムの運営…国際まちづくり推進課

1,391 万円

定住外国人が生活上必要となる日本語能力の向上を支援するため、企業やボランティアとの連携を図りながら、日本語教室を開催します。

外国人児童生徒への教育推進…学校教育課

478 万円

外国人児童生徒の日本の学校への適応を支援するため、ことばの教室の開催や日本語指導員の配置・巡回を実施します。

拡充 窓口における多言語対応の拡充…市民相談課

578 万円

自動音声翻訳機やタブレット端末によるテレビ通訳サービスに加え、電話通訳サービスを導入し、多言語対応の拡充を図ります。

認知症・若年性認知症への支援…高齢福祉課

3,590 万円

G P S 検索機器の利用促進、認知症初期集中支援チームによる支援のほか、認知症の人の「はたらく」場所の確保を始めとした社会参加の機会を創出します。

多様な 1 1 9 番通報手段の普及啓発…指令課

406 万円

聴覚や言語に障がいのある人を対象に、メールやインターネットで119番通報できる「Net 119・メール119」、通報時に5言語に対応できる「多言語コールセンター」の普及啓発を行います。



4「わくわく」楽しいまち、とよた。

3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



15 陸の豊かさも守ろう



17 パートナーシップで目標を達成しよう



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

① 訪れたい魅力あるまちへの取組の推進

拡充 // ラリーを生かしたまちづくりの推進

…経営戦略課、稲武支所

4,600万円

クルマのまちとして、自動車文化の醸成と産業の振興を図るため、ラリーの開催支援と地域振興につながるイベントを実施します。令和2年度は、世界ラリー選手権、地方ラリー選手権、トヨタガズレーシングラリーチャレンジが開催されます。



新規 // 2020年豊田国際紙フォーラム…小原支所

4,500万円

令和2年9月から11月にかけて「2020年豊田国際紙フォーラム」を開催します。和紙のふるさとのほか、市民文化会館、参合館、美術館等において作品展示やシンポジウム等を実施し、小原和紙の魅力を広く発信します。



(和紙づくり体験の様子)

どんぐりの里いなぶのリニューアル…稲武支所

1,900万円

産業及び観光振興の拠点としての機能を強化するため、どんぐり横丁等のリニューアルに関する設計を実施します。

足助地域核エリアの再生…足助支所

1,782万円

足助地区の観光まちづくりを推進するため、空き家等を活用した事業創出を図るとともに、担い手の確保や民間主体のまちづくりを推進する仕組みを検討します。

香嵐溪の再整備…足助支所

426万円

香嵐溪を未来に受け継ぐため、計画的な間伐・植栽の手法や日常の管理手法等を検討します。



四季の回廊の整備…小原支所

3,000 万円

「鳥屋平工房跡地」を保全するため、跡地への接続道路と駐車場を整備します。また、観光客の利便性を確保するため、川見四季桜の里の、さくら山遊歩道の舗装整備を行います。

観光プロモーション等の推進…商業観光課

1 億 1,300 万円

国内外からの誘客促進を図るため、(一社)ツーリズムとよたが行う戦略的なプロモーション、地域資源の魅力を発信する観光商品の開発等の経費を補助します。

来訪者の受入環境の向上…商業観光課

2,040 万円

来訪者の受入環境の向上を図るため、情報発信拠点「とよたびステーション」の充実に向けた取組、観光事業者等に対するアドバイザーや通訳等の派遣を行います。

次期観光計画の策定…商業観光課

932 万円

観光を通じた地域経済の活性化を図るため、次期観光計画の策定を進めます。

市民主体のアートイベントの開催…文化振興課

2,330 万円

文化芸術活動者の育成や関心層のすそ野を拡大するため市民が主体となるアートプロジェクトを展開し、アートイベント等を開催するとともに、文化団体の発表の場として「おいでんアート体験フェア」を開催します。

※アートプロジェクト：作品自体の価値より、その制作プロセスを重視し、社会的な文脈でアートを捉え、地域を活性化させようとする取組など



(アートイベント「HYBRID BUNKASAI II」の様子)

都心環境計画に基づく公共空間の再整備…都市整備課

1 億 5,228 万円

都心環境計画に基づき、市民・来街者等に魅力的な都心施設の再整備を進め、都心のにぎわい創出を図ります。令和2年度は豊田市駅周辺の公共空間再整備に関する検討や設計などを実施します。



② 人と環境の融合。「ミライのフツー」の推進

新規 (仮) SDGs 国際会議の開催…未来都市推進課 1,100 万円

持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた本市の取組を国内外にPRし、一層の展開を図るため、関係機関等と連携し、国際会議を開催します。

豊田市つながる社会実証推進協議会の取組加速化

…未来都市推進課 500 万円

平成30年度に策定した「未来都市とよたビジョン」が目指す豊かな暮らしの実現に向けて、ビジョン達成に向けた取組の検討や企業参画の促進を図ります。

拡充 MaaS-City とよたの推進…未来都市推進課 1,019 万円

将来のMaaS社会の実現に向け、産官学連携により、課題調査や実証実験を行います。

スマートシティ構築に向けた調査…未来都市推進課

1,000 万円

スマートシティの構築を目指し、実態把握や調査研究等を実施します。

気候変動への適応に関する調査…環境政策課 1,000 万円

気候変動が本市の自然環境、市民生活、健康、農林業等にもたらす影響を調査し、その適応策に関する検討を行います。

■地球温暖化により変わる気候（地球規模での影響）



環境学習の推進…環境政策課

1億5,341万円

環境学習施設e c o - T（エコット）や自然観察の森を拠点に、生活環境や自然環境に関する展示、講座、見学会の開催などの学習プログラムを実施します。



（e c o - Tでの活動の様子）

拡充 次世代自動車の普及促進

…未来都市推進課、環境政策課、（総）庶務課

6,185万円

電気自動車やプラグインハイブリッド車などの次世代自動車の普及による環境負荷の一層の低減のため、補助に加え、率先して公用車への導入を拡充するとともに、適正な充電インフラ環境に関する検討を行います。



庁舎の省エネ改修…財産管理課

9億7,780万円

庁舎の安全安心で快適な環境を確保するとともに、省エネルギー化を図るため、南庁舎の老朽化した空調及び照明設備を改修します。

スマートハウスの普及促進…環境政策課

1億246万円

スマートハウスの普及促進を図るため、太陽光発電システム、家庭用蓄電池、家庭用エネルギー管理システム（H E M S）、家庭用燃料電池の設置、高断熱窓への改修及び次世代自動車の購入に対して補助します。二酸化炭素削減効果が高い「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（Z E H）」については上乗せ補助を行います。

拡充 産業廃棄物の適正処理の推進…廃棄物対策課

1,809万円

航空写真の解析による産業廃棄物の不法投棄等の発見及びその是正指導を行います。また、未然防止のため、新たにライブ映像が確認できる不法投棄等監視カメラを導入します。



③ 「WE LOVE とよた」の推進

新規 **東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連イベントの開催** …スポーツ課 **1億 2,526 万円**

4月7日に行われる聖火リレーとその到着を祝うセレブレーションイベントを実施するとともに、豊田市ゆかりの「わがまちアスリート」をみんなで応援する「東京 2020 大会コミュニティライブサイト」を開催するなど、スポーツの感動や興奮を共有する場を創出します。

文化・スポーツを生かしたまちづくりの推進

…文化振興課、スポーツ課 **1,240 万円**

文化やスポーツのイベント等を「地域経済の活性化」や「市民参加」などのまちづくりにつなげるため、おもてなし事業などイベントの開催効果を高める取組を行います。

新規 **映画を生かしたまちづくりの推進…経営戦略課**

3,000 万円

本市を舞台にラリーや定住促進をテーマとした映画製作に出資し、映画文化の醸成を図るとともに、本市の魅力を発信します。

WE LOVE とよたの推進…経営戦略課 **1,032 万円**

「WE LOVE とよた」を広め、定着させるため、引き続き「WE LOVE とよた フェスタ」を開催するなど、本市の魅力の再発見・発信・連携に関する事業を行います。

地域予算提案事業…地域支援課、支所 **2億 6,427 万円**

住みよい地域づくりのため、地域会議が提案した事業を市が予算化し、共働きの取組により実施します。

わくわく事業…地域支援課、支所 **1 億円**

市民の皆さんが主人公となり、地域の課題解決や個性豊かな地域づくりに取り組む事業に対して補助します。



5「こつこつ」備えるまち、とよた。



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

① 震災や風水害に備える防災・減災対策の推進

国土強靱化地域計画の策定と災害対策推進計画の見直し

…防災対策課

784 万円

台風被害の増加や南海トラフ地震など多様な被害発生予測を踏まえ、新たに国土強靱化地域計画を策定するとともに、災害対策推進計画を見直します。

災害時情報通信設備の整備…防災対策課

5,589 万円

災害時の情報伝達を強化するため、市が一定額を負担し、280MHz帯対応の防災ラジオを販売します。

ハザードマップの更新…防災対策課、河川課、土木管理課

3,120 万円

防災・減災に係る意識の向上と情報収集体制の強化を図るため、河川氾濫による浸水想定区域や土砂災害に関する警戒区域などの情報を掲載したハザードマップの更新を行います。

新規 マイタイムラインの作成支援…防災対策課

459 万円

災害時において一人ひとりの適切な避難行動につなげるための防災行動計画である「マイタイムライン」の作成を支援し、地域の防災力向上を推進します。

拡充 災害時の電力確保…防災対策課

1,813 万円

災害時の停電対策として、PHVの外部給電設備から避難所に直接給電するための整備を行うほか、外部給電機能を持たないHVから電源を供給できるよう、後付けの外部給電設備の整備を実施します。



災害用便槽整備事業…防災対策課

3,686 万円

避難所における衛生環境を確保するため、水道寸断時等を想定し、指定避難所に災害用便槽を整備します。



自主防災活動の支援…防災対策課

352 万円

地域防災力の向上を図るため、自主防災会の機能の充実と災害時に迅速に対応できる体制づくりを支援します。



(避難所設営訓練の様子)

道路・橋りょう・河川の防災対策…道路維持課、地域建設課、 道路予防保全課、河川課

15 億 9,398 万円

地震や大雨等の災害に備え、公共インフラの対策工事等を実施します。

- ・道路のり面の危険箇所の点検、監視、対策工事
- ・平成記念橋を始めとした橋りょうの耐震対策工事
- ・長田川の改修を始めとした河川の対策工事
- ・矢作川改修事業への支援



農業用施設の防災対策…農地整備課

1 億 9,289 万円

頻発する大雨や地震から市民、財産、農業用地等を守るため、農業用ため池・水路や排水機場の整備、改修等を実施します。

拡充 上下水道施設の災害対策の推進…(上下水) 企画課ほか

13 億 8,730 万円

管路や施設の耐震化、施設の停電対策に加え、既設の災害拠点給水施設の改修を行うほか、飲料用循環式耐震性貯水槽を新たに設置します。

消防用ドローン…警防救急課

68 万円

ミライチャレンジ都市パートナーシップ協定に基づき導入した消防用ドローンを、林野火災や水難救助といった災害現場において実践運用します。

(消防用ドローン)

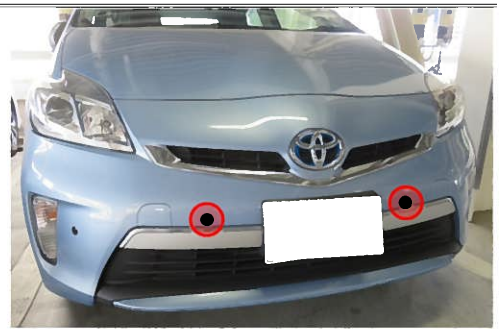


② 未然に防ぐ。交通安全・防犯対策の推進

後付け安全運転支援装置への補助…交通安全防犯課

8,640 万円

高齢ドライバーの増加を踏まえた交通安全対策の充実を図るため、後付け安全運転支援装置の設置費を補助します。



(後付け安全装置のイメージ)

交通安全・防犯に関する高齢者世帯訪問…交通安全防犯課

1,076 万円

交通安全意識の向上のため、高齢者世帯（75歳以上）を訪問し、歩行時や運転時における交通ルール等を啓発することにより、交通安全の意識向上と交通事故防止を図ります。

歩行者保護モデルカー活動の推進…交通安全防犯課

353 万円

「車優先から歩行者優先」へとドライバーの意識を変えるため、「歩行者保護モデルカー活動」を引き続き実施します。また、横断歩道の直前で、一時停止したドライバーに対して歩行者が感謝の気持ちを伝える「とまってくれてありがとう運動」を併せて展開します。



(とまってくれてありがとう運動)

事故防止対策の推進…交通安全防犯課

1 億 6,220 万円

事故防止対策を推進するため、地域要望や事故データ等に基づき、区画線や防護柵などの交通安全施設の整備を推進します。



ゾーン30の整備…交通安全防犯課

450万円

生活道路における歩行者・自転車の安全を確保するため、ゾーン30区域内のカラー舗装や区画線の整備を推進します。

防犯カメラの設置促進…交通安全防犯課

1,500万円

地域ぐるみの防犯体制を強化するため、自治区や自主防犯活動団体に対し、防犯カメラ設置費の補助を行います。なお、新規設置に限らず、更新や移設を補助対象に追加します。

自主防犯活動への支援…交通安全防犯課

311万円

研修会の開催、活動物品や啓発品の提供など、自主防犯活動団体の活動を支援します。

③ 地域資源を効果的に活用した地域経営の推進

公共施設等総合管理計画の改定…企画課

782万円

各公共施設の個別施設計画を基に、今後必要となる維持管理費等の平準化を図り、公共施設等総合管理計画を改定します。

拡充 新技術（AI、RPA、IoT等）の活用推進…行政改革推進課

2,670万円

市民サービスの向上や業務効率化に向けて、AIチャットボット※による行政サービス案内や、書類の自動データ化機能（AI-OCR）の導入を図るほか、行政サービスの更なる効率化・質の向上に向けた「(仮)情報化推進計画」を策定します。

※AIチャットボット：AI（人工知能）を活用し、問合せに対して会話形式で自動応答するプログラム



気候変動への適応



※施策別事業と一部重複事業有り



自然災害

ハザードマップの更新

…防災対策課、河川課、土木管理課

3,120 万円

防災・減災に係る意識の向上と情報収集体制の強化を図るため、河川氾濫による浸水想定区域や土砂災害に関する警戒区域などの情報を掲載したハザードマップの更新を行います。

河川災害対策の推進…河川課

8 億 6,392 万円

長田川、大見川等の改修事業の推進、矢作川改修事業への支援を行います。

災害時情報通信設備の整備…防災対策課

5,589 万円

災害時の情報伝達を強化するため、市が一定額を負担し、280MHz 帯対応の防災ラジオを販売します。



健康

熱中症対策の実施

…(保)総務課、環境政策課、スポーツ課ほか

676 万円

ポスター掲示やリーフレット配布による啓発を実施します。スポーツ施設では、暑さ指数(WBGT)を活用した注意喚起などのソフト対策を中心に取り組むほか、状況に応じて日差し対策等を実施します。

感染症対策の実施…感染症予防課

1,615 万円

感染症の予防及びまん延を防ぐため、発生動向の調査、予防啓発、拡大防止用品の備蓄等を実施します。



市民生活

住宅用エコ窓設置費等補助金…環境政策課

180 万円

高断熱窓の設置に係る費用の一部を補助することにより、家庭でのエネルギー使用を抑制し、住宅への省エネの普及促進を図ります。

都心緑化の推進…公園緑地管理課

3,284 万円

都心の潤いやにぎわい創出につなげるため、スタジアムアベニューの花飾りを充実するほか、駐車場線周辺等へのモデル緑化施設の設置及び民有地緑化の推進を図ります。





農林水産

間伐事業の促進…森林課

1億1,422万円

水源かん養や土砂流出の抑止など、森林がもたらす公益的機能を最大限に発揮するため、スギ・ヒノキの人工林の間伐を促進します。

農業用施設の防災対策…農地整備課

1億9,289万円

頻発する大雨や地震から市民、財産、農業用地等を守るため、農業用ため池・水路や排水機場の整備、改修等を実施します。



水環境・水資源

河川水質、地下水、事業場排水等の調査…環境保全課

2,342万円

環境の保全を図るため、河川、地下水、事業場排水等の調査を実施します。

水道水源のモニタリング調査…森林課

1,051万円

水源地域の保全のため、水量や土砂流出等のモニタリング調査を実施します。



自然生態系

湿地サミットの開催…環境政策課

336万円

湿地自然保護のあり方について検討する湿地サミットを開催します。(令和2年10月予定)

動植物の生息調査…環境政策課

479万円

地域固有の希少な動植物(カタクリ、ヘイケボタル等)の生息・生育状況の調査を行います。

貴重な自然の保全…環境政策課

267万円

貴重な自然を未来に引き継ぐため、矢並湿地やウシモツゴ生息池、名木の管理を実施します。





産業経済活動

豊田市つながる社会実証推進協議会の取組加速化

…未来都市推進課

500万円

平成30年度に策定した「未来都市とよたビジョン」が目指す豊かな暮らしの実現に向けて、ビジョン達成に向けた取組の検討や企業参画の促進を図ります。

拡充 〳〳ものづくり企業による新製品開発やスタートアップの支援

…ものづくり産業振興課

2,500万円

新製品・新技術等開発補助金を拡充し、「ものづくり創造補助金」として新たな価値の創造や新産業創出に取り組む新興企業（スタートアップ）に必要な経費を補助します。



基幹的取組

新規 〳〳(仮)SDGs国際会議の開催…未来都市推進課 1,100万円

持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた本市の取組を国内外にPRし、一層の展開を図るため、関係機関等と連携し、国際会議を開催します。

気候変動への適応に関する調査…環境政策課 1,000万円

気候変動が本市の自然環境、市民生活、健康、農林業等にもたらす影響を調査し、その適応策に関する検討を行います。